

一般社団法人島根県臨床工学技士会

平成30年度第5回理事会議事録

- 開催日時：平成30年10月6日（土） 午前10時00分
- 開催場所：Web 会議（台風接近のため）
- 理事・監事の数および出席理事・監事の数並びにその出席方法
 - （1）理事の数 12名、監事の数 2名
 - （2）出席理事の数 6名、出席監事の数 2名
- 出席理事の氏名 福田 勇司、安井 宏治、藤松 祐輔、明徳 一広、福島 成文、
澄川 隆
- 出席監事の氏名 原 敏郎、来間 勇治
- 議長の氏名 福田 勇司

（議案）

1. 中四国臨床工学技士会連絡協議会報告についての件

議長は、本件について藤松理事および福島理事に説明させた。

第8回中四国臨床工学会は、本来2日間の予定であったが、台風のため1日に短縮して開催された。参加人数は全体で458名の参加があった。

大会開催期間が短縮されたことにより、学会収支決算が赤字となる事が予想される。詳細については、近日中に大会事務局より報告がある予定。その報告内容を確認してから県技士会として対応することになった。但し、現段階での協力依頼（抄録集の販売）については県内各施設代表宛にメールを配信する。

第9回中四国臨床工学会については、島根県で一巡となるため現在引き継ぎで使用している資料をまとめて欲しいと依頼があった。また、第8回大会で開催できなかったYボード企画（90分程度）を次回大会へ開催できないかと依頼があったが、これについては第9回大会のスケジュール内容を検討し慎重に対応することになった。

展示企業へ第9回の趣意書の配布をおこなった。配布できていない企業に関してはリストをもとに郵送する。

2. 第9回中四国臨床工学会についての件

議長は、本件について藤松理事に説明させた。

第9回大会の進行状況および今後の予定について報告した。今回報告した内容の詳細については、近日中に理事および監事宛にメールにて報告する。

本大会の後援については、再度担当部署に確認をおこない対応していく。

大会内での講演に関しては、島根大学の伊藤教授および渡辺教授にお願いする予定。

3. 第2回島根県臨床工学技士会学術大会についての件

議長は、本件について明徳理事に説明させた。

趣意書については、明徳理事および上岡理事で約70社に対して配布をおこなった。演題募集も去年と同様（一般演題7題、学生演題2題）おこない、それと同時進行で施設へ直接依頼もおこなう。特別講演もあわせて依頼をおこなっていく。現時点の候補者は、以前大学勤務医であった藤本教授、大学病院の伊藤教授、渡辺教授であるが再度検討していく。

血液浄化セミナーは、申し込み期日を延長して対応したが4名の申し込みとなった。今後は開催時期、開催場所について再度検討していく。参加者リストを藤松理事へ報告する。

呼吸セミナーは、開催時期および場所については変更なく、内容については担当企業と調整中である。サポート技士についての再選出をおこなった。理由として、以前募集した技士は経験年数があさかったの為である。

今後の教育担当行事について報告をおこなった。

第2回島根県臨床工学技士学術大会の広告依頼の対応について提案があった。時期的に技士会誌と同時期になってしまう為、今後検討が必要となってくると思われるが、今年度は各企業へ依頼していく。

4. 2018年度島根県臨床工学技士会会誌についての件

議長は、本件について安井理事に説明させた。

発行部数は、会員人数の増加にともない250部を予定している。発行までの流れおよび内容については、例年同様におこなっていく。例年通り、企業へ広告募集をおこなっていくが、昨年同様（27社）に集まるかは不透明であるため、状況にあわせて対応していく。

5. 会計報告についての件

議長は、本件について福島理事に説明させた。

年会費の未登録者は、21名となった。未登録者については、個別に再度促しをおこなっていく。

6. Yボードからの報告の件

議長は、本件について福島理事に説明させた。

9月9日にくにびきメッセにおいて開催されたKidsフェスへ予定通り10名参加した。当日は問題なく対応することができた。

開催主催者へは、参加者より参加人数に対しての出展数が少ないのではという意見があった。今後は開催内容について検討していく予定になっている。

技士会としては、来年も依頼があれば参加する予定である。

9月15日にキララコテージにおいてセミナーおよびBBQを開催した。参加人数はセミナーおよびBBQをあわせて37名であった。当日おこなったアンケート結果にて高評価を得

られたが、開催時期や開催場所について考慮して欲しいという意見もあった。今後の検討課題となった。今後も年に一回は開催していく予定である。

7. その他

議長は、災害ネットワーク訓練について報告した。

災害ネットワーク訓練の参加率は中国地区で一番低かった為、秋國理事に各施設へ確認してもらった。その結果、忘れていた（3施設）、翌日登録（3施設）、自宅PCを使用して、勤務の為登録出来なかった（1施設）、透析医会の災害ネットワークへ入力した（1施設）、透析災害ネットワークへの登録内容間違い（1施設）、回答なし（5施設）であった。回答がなかった5施設に関しては再度問い合わせをおこなう予定。

次年度は、訓練参加呼びかけ回数増加や訓練内容を分かりやすく伝達していく。透析災害ネットワーク登録内容についても6月に更新をおこなう。

8. 次回理事会

次回理事会は12月8日を予定。但し、議題があればそれまでにWeb会議をおこなう。

議長は、以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午前11時10分閉会した。
以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席理事及び監事がこれに記名押印する。

平成30年10月6日

一般社団法人島根県臨床工学技士会 平成30年度第5回理事会

議長理事 福田 勇 司

理 事 藤 松 祐 輔

理 事 明 穂 一 広

理 事 安 井 宏 治

理 事 福 島 成 文

理 事 澄 川 隆

監 事 原 敏 郎

監 事 来 間 勇 治